

# 会 議 録

## 1 会議名

第4回名立区公共交通サービス検討分科会

## 2 議題（公開・非公開の別）

(1) 名立区内のスクールバスと路線バスの混乗化に向けた検討（公開）

## 3 開催日時

平成27年9月15日（火）午後6時30分から午後8時00分まで

## 4 開催場所

名立区総合事務所 2階第3会議室

## 5 傍聴人の数

0名

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

- ・委員：奥泉 稔、草間敏郎、佐藤利枝子、三浦正四郎、三浦元二
- ・地域協議会：塚田 正
- ・事務局：佐野主事

## 8 発言の内容

### 【三浦（正）分科会長】

- ・会議の開会を宣言
- ・開会の挨拶
- ・資料について事務局に説明を求める。

### 【佐野主事】

- ・別紙資料「名立区バス 各混乗のメリットとデメリット」の内容について説明。

### 【三浦（正）分科会長】

- ・事務局の説明に対し、意見や質問を求める。

### 【奥泉委員】

- ・市としては、当然金銭的に負担が少ない方式を選択すると思うが、そうなれば、スクールバスへの混乗ということになるのか。

**【佐野主事】**

- ・金銭的な負担だけでなく、実際に運行できるかどうかということも問題になる。

**【三浦（正）分科会長】**

- ・スクールバスへの混乗となった場合、登校は全学年がまとまって行くからよいが、下校時間は学年ごとで異なるため、それをどこまで考慮するかということも問題になる。
- ・私の知る小学校は午後4時までは学校に残ることになっていて、臨時職員の支援員を雇って、児童を見ているようである。

**【佐藤委員】**

- ・宝田小学校も新入生などの授業が早く終わる子を臨時職員が別室で預かっているようである。

**【草間委員】**

- ・現在のスクールバス運行は旅客運送業者に委託し、その事業者が名立区在住のスクールバスを運転できる人を雇って運行している。スクールバスの混乗の場合も同様と思うが、一日の運行となると運転手の確保が難しいのではないか。

**【三浦（元）委員】**

- ・本日の資料では全体のメリット、デメリットが示されているが、一般利用者と学生で分けた表にすべきだと思う。
- ・今後はスクールバスへの混乗を検討していくことになると思うが、事務局にはスクールバス混乗となった場合のシミュレーションをお願いしたい。

**【佐野主事】**

- ・承知した。

**【三浦（正）分科会長】**

- ・他に意見を求めるもなし。
- ・閉会の挨拶

9 問合せ先

名立区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL 025-537-2121（内線 223）

E-mail: [nadachi-soumu.g@city.joetsu.lg.jp](mailto:nadachi-soumu.g@city.joetsu.lg.jp)

## 10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。